

病氣になつたら
どこに行つたらいいの？

救急医療のしくみ

救急医療機関とは

急を要する病気やケガをしたときに対応するところです。
便利な時間外診療をするところではありません。

■県内の救急医療体制(休日・夜間の医療体制)

軽 症

重 症



- ここでまず診療を受けます。
- 小児の場合は80～90%の救急患者さんは初期救急で済んでしまうことが多いものです。
- しかし、特別な処置や入院が必要と判断された場合は二次救急の病院へ紹介されます。
- さらに、非常に重症で集中治療が必要な場合は三次救急の病院に紹介・搬送されます。

日ごろから地域の救急のしくみや 急患診療所の場所を確認して おきましょう

- 日ごろから、かかりつけ医の先生を決めておくのが一番です。
- 子どもの具合が急に悪くなったときはどうしたらよいか、機会がある時に、日頃からかかりつけ医の先生と相談しておくことをおすすめします。
- さらにお住まいの地域で小児救急医療体制がどうなっているのか、ご近所の方や、かかりつけ医の先生と相談しておいて下さい。
- 小児救急体制は地域ごとに違いますので、その地域の新聞の救急当番お知らせ欄などで調べておきましょう。



急患診療所ってどんなところ？

急患診療所とは、夜間や休日に地域のお医者さんが交替で診療しているところです。

症状は重くない・・・
でも翌日まで待つのは
ちょっと心配！
と思ったら



急患診療所へ行こう
(場所等は48ページ参照)

とっとり子ども救急ダイヤル (小児救急電話相談)

お医者さんに
かかるべきかどうか
心配なときは



相談料
無料

#8000 を押してください。

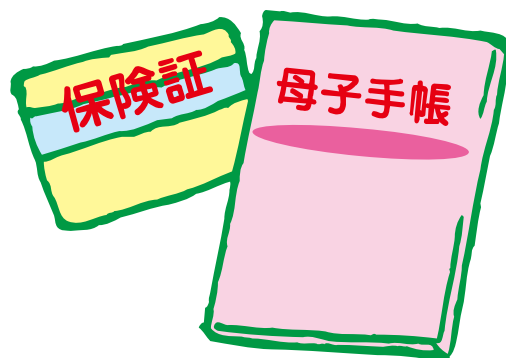
ダイヤル回線 03-5276-9137
IP電話の場合

【利用時間】平 日／午後7時～午後11時
土日・祝日等／午前9時～午後11時
※通話料は利用者の負担となります。



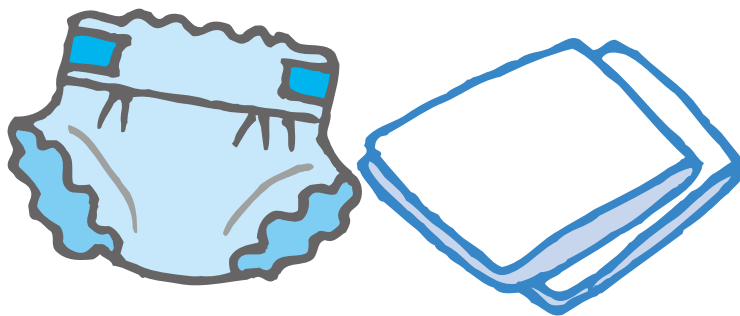
医療機関へ持っていくもの

- 保険証
- 母子健康手帳
- 診察券(持っている場合)
- 特別医療費受給資格証
(小児等)(対象者のみ)
- おくすり手帳や現在飲んでいる薬の
名前がわかるもの
- 病気の経過を書いたメモ



〈必要によって〉

- 着替え、タオル、ティッシュペーパー、
紙おむつ、待ち時間のためのおもちゃ
や絵本など



救急車の呼び方

救急車は、
緊急を要する
重症な人を搬送する
ための車です。

まず、落ちついてください。

119番 に電話すると



① 火事ですか、
救急ですか？

救急です

② どうされましたか？

子どもがけいれんを起
こして意識がありません

③ 住所は？

○市○町○番地
○○の家です

④ 目標物は？

近くに○○店があります

⑤ 名前と電話番号は？

名前は○○です。
電話番号は○○です。

処置方法等連絡する場合がありますので確認しています。

